

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31-109	中学校	外国語	英語	第3学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	英語 902	SUNSHINE ENGLISH COURSE 3		

1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法を精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

自ら考え、行動し、目標に向かって主体的に学習が進められる教科書

小学校での外国語（英語）の基礎の上に立って、いっそうコミュニケーション能力を伸ばすために、「話すこと」を軸にして4技能5領域の能力を総合的に扱い、統合的に活用して思考力、判断力、表現力を育成する構成です。また、我が国と諸外国の伝統や文化を尊重する態度を育成します。

1

生きたコミュニケーション能力が身につき、自己肯定感を育みます。

1. 身の回りの場面から社会的な場面まで、自分のことばとして英語を使う力がつきます。
2. 「何のために」「だれに向けて」を意識したコミュニケーション活動が実現できます。
3. 即興でコミュニケーションできる能力を育みます。



●主人公
古瀬 真央

2

確かな学力が身につきます。

1. 学習事項について、生徒に気づきを促し、自律的学習者を育てます。
2. 3年間を見通した学習を可能にしています。
3. 知識・技能を習得し、それを活用して課題を解決する力が身につきます。

3

「地球市民」としての豊かな感性を育みます。

1. 日常生活だけでなく、環境、平和、人権、共生などの現代的課題を扱い、多様なものの見方や考え方について、生徒に思考力・判断力を促す題材を精選しました。
2. 自国の伝統と文化を尊重するとともに、他国も尊重し、国際社会に寄与する意識を育てる題材を配置しています。

1

生きたコミュニケーション能力が身につき、自己肯定感を育みます。

1. 身の回りの場面から社会的な場面まで、自分のことばとして英語を使う力がつきます。

本教科書では、各学年に3か所（※3年生のみ2か所）に、統合的なパフォーマンス活動を行う Our Project を設けています。場面と内容は発達段階に応じて徐々に難易度を上げ、最終的には社会的な場面で自分のことばとして英語を使う力を育てます。

	身の回りの場面	社会的な場面	
Our Project 一覧	1年生 ① 自己紹介 (あなたの知らない私) ② 他者紹介 (この人を知っていますか) ③ Show & Tell (私が選んだ1枚)	2年生 ④ グループプレゼンテーション (「夢の旅行」を企画しよう) ⑤ ポスター発表 (こんな人になりたい) ⑥ 自己PR (この1年で得た「宝もの」)	3年生 ⑦ 記者会見 (記者会見を開こう) ⑧ 外国の人に地元のをPR (あなたの町を世界にPRしよう)



2. 「何のために」「だれに向けて」を意識したコミュニケーション活動が実現できます。

活動には場面性をもたせ、ペアやグループで行う活動を数多く設定することで、目的と相手を意識したコミュニケーション活動が行えるように配慮しています。

3 次の①と②の状況のとき、店員役と客役に分かれてペアで話しましょう。

① 昨日買ったシャツに穴が開いているので、新しいものに交換したい。

② 昨日買ったカメラのレンズに傷がついているので、返品したい。

Expression Box

exchange A for B	AをBに交換する
The lens was damaged.	レンズに傷があります。
I'd like to return ~.	私は~を返品したいです。

(p.50 「買ったものを交換しよう」)

3. 即興でコミュニケーションできる能力を育みます。

通常課 (PROGRAM) には、即興でのコミュニケーション活動を行う Try のコーナーを3か所ずつ設けました。これを積み上げていくことで、Our Project において書いた原稿を読み上げるのではなく、メモをもとに発表したり、友だちの発表に対して即興で質問やコメントなどの「やりとり」をする力が身につきます。

Try ③ 自分の大切な人について話そう。

Try ② 巻末資料⑦のAからトピックを1つ選んで話そう。

(p.34, 24)

B

<input type="checkbox"/> 1. 山 or 海	<input type="checkbox"/> 2. 車の旅 or 電車の旅
<input type="checkbox"/> 3. 手紙 or メール	<input type="checkbox"/> 4. 大人 or 子ども
<input type="checkbox"/> 5. 北国 or 南国	<input type="checkbox"/> 6. 小学校 or 中学校
<input type="checkbox"/> 7. 男性 or 女性	<input type="checkbox"/> 8. 日本 or 外国

(後見返し)

2

確かな学力が身につきます。

1. 学習事項について、生徒に気づきを促し、自律的学習者を育てます。

新出表現の導入は2コマのマンガ形式で示すことにより、文字が読めなくても、イラストや音声を頼りに内容を推測できるように配慮しました。また、基本的には文法シラバスで構成されていますが、Tryのコーナー（p.2参照）には小学校英語で学んだ表現をどんどん使う機会を設け、スパイラルな学習ができるように配慮しました。

2 「だれかを眠くさせる」などと言えるようになろう。QR

(p.30 PROGRAM 3)

2. 3年間を見通した学習を可能にしています。

4技能5領域別にまとめた「できるようになったことリスト」を巻末に掲載し、自分が身につけたことの軌跡がわかるように、年間4回チェックできる欄を設けました。また、教科書との関連箇所も示しているため、定着が弱いと感じたものについても復習しやすくなっています。

Listen 聞くこと

できるようになったこと	おもな関連箇所			4月	9月	12月	3月
	1年	2年	3年	日	日	日	日
1 アルファベットを聞いて、どの文字かわかる。	GR						
2 日常生活で身近な単語を聞いて、その意味を理解できる。	GR WW	WW	WW				

(p.148 できるようになったことリストの「聞くこと」の一例)

3. 知識・技能を習得し、それを活用して課題を解決する力が身につきます。

基礎・基本のうえに、実際のコミュニケーションをする能力をつけます。本教科書の Our Project をはじめ、Power-Up、通常課の Interact のコーナーでは、「伝え合う能力」、「話し合える能力」、「発表・討論・交渉などを行う能力」を段階的に身につけられるような活動を数多く設定しています。

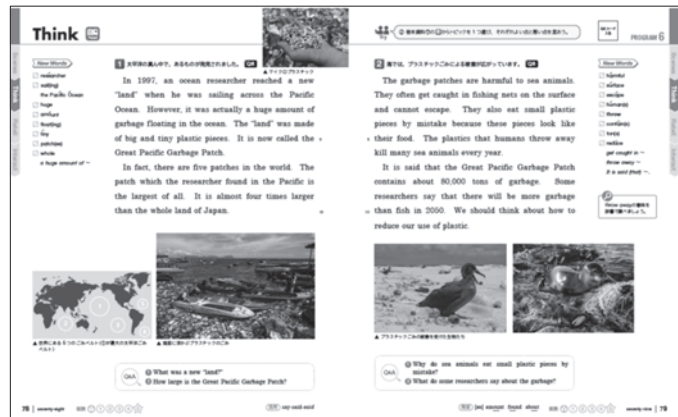
3

「地球市民」としての豊かな感性を育みます。

1. 日常生活だけでなく、環境、平和、人権、共生などの現代的課題を扱い、多様なものの見方や考え方について、生徒に思考力・判断力を促す題材を精選しました。



(p.75, 78-79)

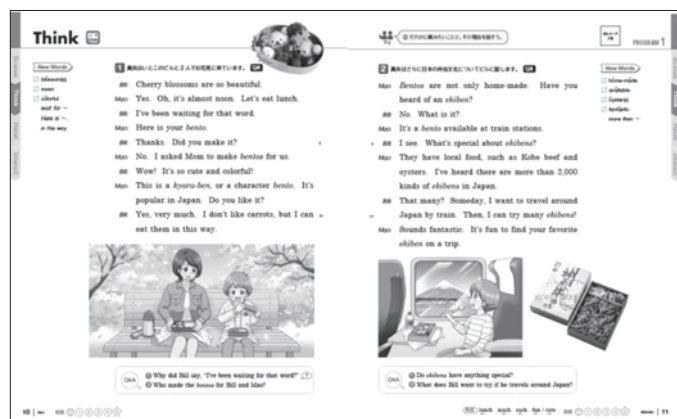


海のプラスチックごみが集まる「太平洋ごみベルト」。プラスチックごみが生態系に与えている被害と、これを解消するための16歳のオランダ人少年の取り組みについて学習します。

2. 自国の伝統と文化を尊重するとともに、他国も尊重し、国際社会に寄与する意識を育てる題材を配置しています。



(p.7,10-11)



かわいいキャラクターや動物などがデザインされた弁当や、各地の名物が散りばめられた駅弁といった日本の弁当文化とともに、インドの弁当配達人「ダバワラ」について扱いました。

☞ その他の題材については、p.5 参照

2. 対照表

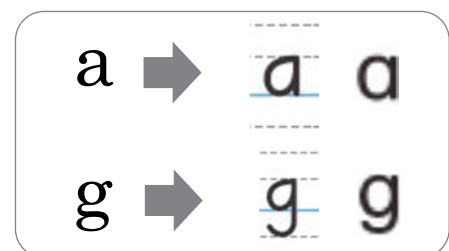
※ Prog…PROGRAM OP…Our Project SP…Special Project FR…Further Reading

図書の構成・内容		特に意を用いた点や特色	該当箇所
Prog. 1	Bentos Are Interesting!	日本と世界の弁当文化について知ることで、伝統と文化を尊重するとともに他国を尊重する態度を養います(第5号)。	pp.7-15
Prog. 2	Good Night. Sleep Tight.	睡眠が健康に及ぼす影響を学ぶことで、睡眠の重要性を知り、健やかな身体を養うきっかけとすることができます(第1号)。	pp.19-27
Prog. 3	A Hot Sport Today	身近で人気のあるバスケットボールの歴史などを学ぶことで、伝統や文化を尊重する意識を養います(第5号)。	pp.29-37
OP 7	記者会見を開こう	記者会見を開くプロジェクトを行うことで、他者に配慮したやりとりを学び、他者を敬愛し、協力を重んじる態度を養います(第3号)。	pp.39-43
Reading 1	Faithful Elephants	『かわいそうなぞう』の物語を読み、豊かな情操と道徳心を培います。また、平和を求める態度を養います(第1, 5号)。	pp.44-49
Prog. 4	Sign Languages, Not Just Gestures!	アメリカ手話について学び、多様な言語文化を知ることで他者を認め、主体的に社会の形成に寄与する態度を養います(第3号)。	pp.51-59
Prog. 5	The Story of Chocolate	普段身近にあるチョコレートの歴史や社会問題について知り、主体的に国際的な社会の形成に参画する意識を養います(第3号)。	pp.63-71
Prog. 6	The Great Pacific Garbage Patch	太平洋ごみベルトについて学び、今起きている国際的な問題を知り、生命を尊び、環境を保全する態度を養います(第4号)。	pp.75-83
OP 8	あなたの町を世界にPRしよう	自分が住む町のPRを英語で行うプロジェクトに取り組むことで、自分が住む地域を愛する態度を養います(第5号)。	pp.85-89
Prog. 7	Is AI a Friend or an Enemy?	AIが自分たちの生活に及ぼす影響について学び、自分たちの社会、生活へのAIが及ぼす影響を考える意識を養います(第2号)。	pp.91-99
Reading 2	Malala's Voice for the Future	マララ・ユスフザイさんに起こった出来事、功績を読むことで、男女の平等、教育の重要性を重んじることができます(第3号)。	pp.100-105
SP	中学校の思い出を残そう	中学校生活の思い出を文章などに残すことで、個人の成し遂げてきたこと、価値を尊重し、自主及び自律の精神を養います(第2号)。	pp.106-108
FR 1	The Ig Nobel Prize	イグノーベル賞とその賞を受賞した日本人について学ぶことで、幅広い知識と教養を身につける態度を養います(第1号)。	pp.110-1112
FR 2	Library Lion	『図書館ライオン』の物語を読み、豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	pp.113-118

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. すべての生徒が学習しやすい紙面づくり

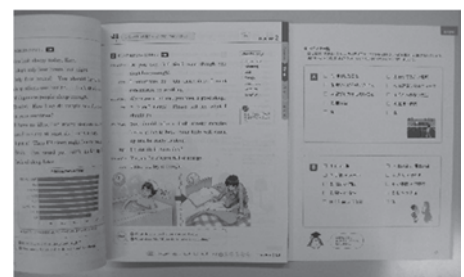
カラーユニバーサルデザイン、特別支援の観点でも十分な配慮をしました。識別しづらい色遣いは避ける、文字を極力大きくする、手書き文字に近いフォントを2種類開発するなど、すべての生徒が無理なく学びやすい紙面づくりを目指しました。



2. 造本・体裁など

造本は丁寧で堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。

巻末資料の「Tryのまとめ」のトピック一覧は、いつでも参照できるように折り込み式の体裁とし(右記参照)、活動に使う「アクションカード」は切り取り用のミシン目を施しました。



編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
31-109	中学校	外国語	英語	第3学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	英語 902	SUNSHINE ENGLISH COURSE 3		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

習得した**知識・技能**を活用して、

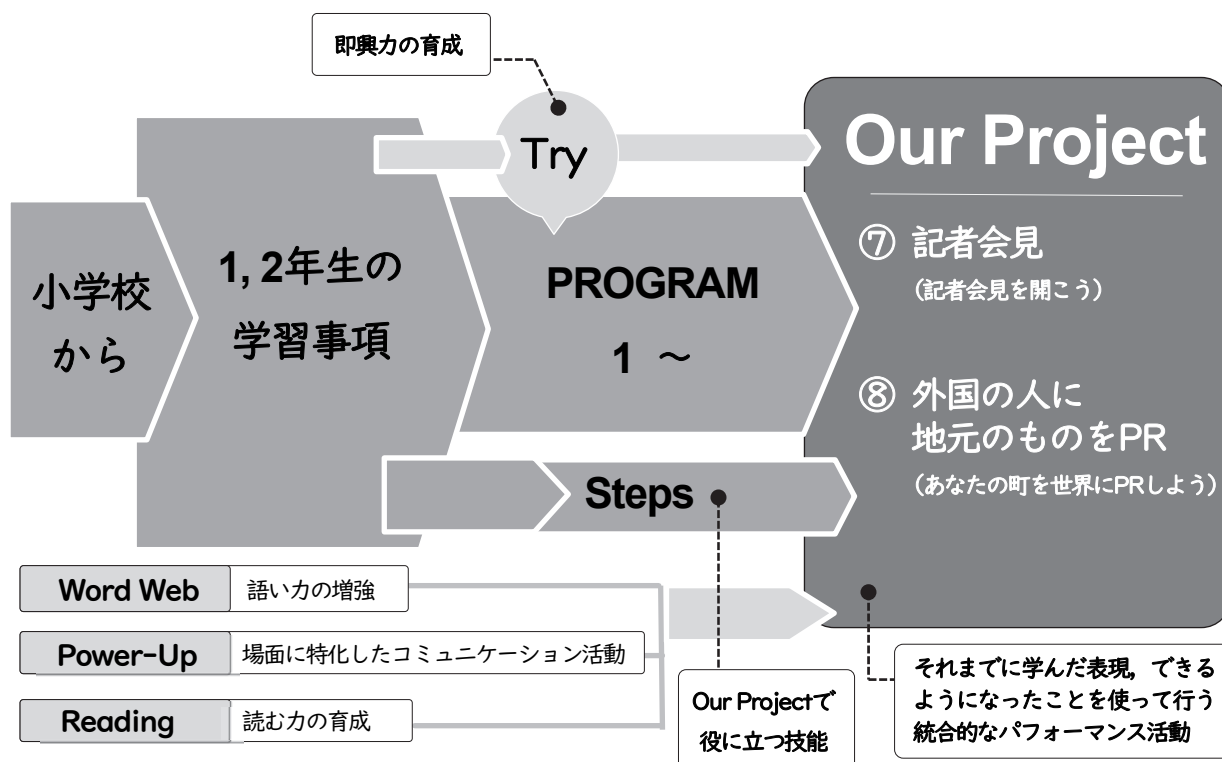
自ら**思考・判断・表現**することで、

学びに向かう力と

豊かな**人間性**を育てる教科書です。



全体の構成 ▶ Our Projectを軸として、目標に向かって主体的に学習が進められる構成です。



Our Project 4技能5領域を統合的に活用し、「コミュニケーションできる」喜びを実感できます。

習得した**知識・技能**を使って、自ら原稿を考え（**思考力**）、内容を取捨選択する判断をし（**判断力**）、自己表現（**表現力**）することで自信をつけます。

モデルの理解・分析 → 構想を練る・メモの作成 → リハーサル・原稿の修正 → 本番と振り返り



「聞く」「読む」を通して、モデルを理解・分析します。



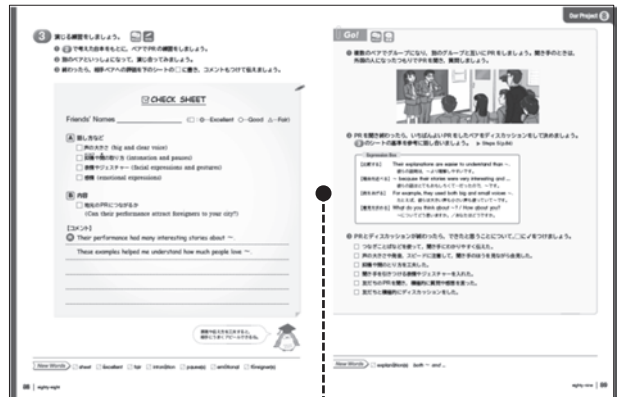
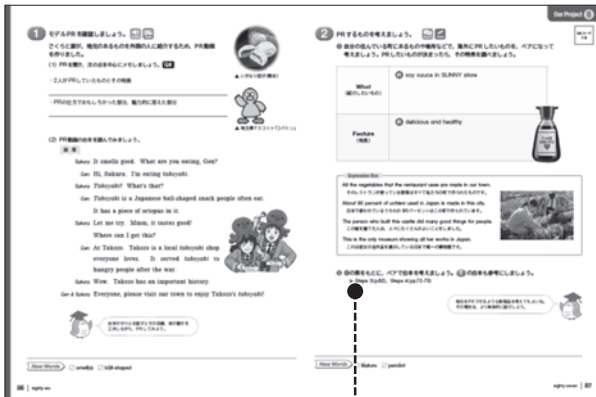
「やりとり」「書く」を通して、構想を練ります。



「やりとり」「書く」を通して、練習し、原稿を洗練します。



「発表」し、質問やコメントなど「やりとり」し、振り返ります。



(p.86- 89 Our Project 8)

言いかえや**つながりことば**など、Our Projectで役に立つ技能は事前にStepsのコーナー（下記参照）で学習します。



3年生では、社会的な場面設定をした活動内容とし、即興の要素も多く取り入れました。

Go!

聞き手をひきつける話し方を促すとともに、友だちの発表を聞き、質問したりするなど、**Good Listener**の**ポイント**も記載しました。

最後には「**自分の発表や、友だちの発表から学んだことを振り返る活動**」を設け、真の**協働学習**ができるように配慮しました。

Steps コミュニケーションに役立つ知的生産の技術を会得します。

言いかえ、**つながりことば**、**ディスカッション**など、Our Projectに**連動**した内容を学習します。Our Projectの活動にスムーズに取り組める力をつけることができます。

1 拓がエマに話をしていたら、英語で何と言うかわからない単語がありました。拓が伝えたかったものは何でしょうか。

I'm reading an interesting book now. It's about a Oh, I don't know the name. It's about a very big gray animal. It can walk under the water.

Oh, I know it!

相手に通じる言いかえの手順

- 伝えたいことやもの大きな特徴を表現する。
- そのほかの細かい特徴を付け加える。

2 次の状況のとき、の部分を自分の知っている表現で言いかえてみましょう。サムと自分役に分かれ、ペアで話してみましょう。

① サムから誕生日プレゼントの希望を聞かれました。あなたは赤い大きな**財布**がほしいと思っていますが、英語で何と言うかわかりません。

Sam: What do you want for your birthday?
You: _____ 財布=「お金を持ち運ぶもの」

- 「hippopotamus (カバ) を簡単な表現で言いかえた文を読む」
- 「言いかえの手順 (コツ) を理解」
- 「wallet (財布) を言いかえる」

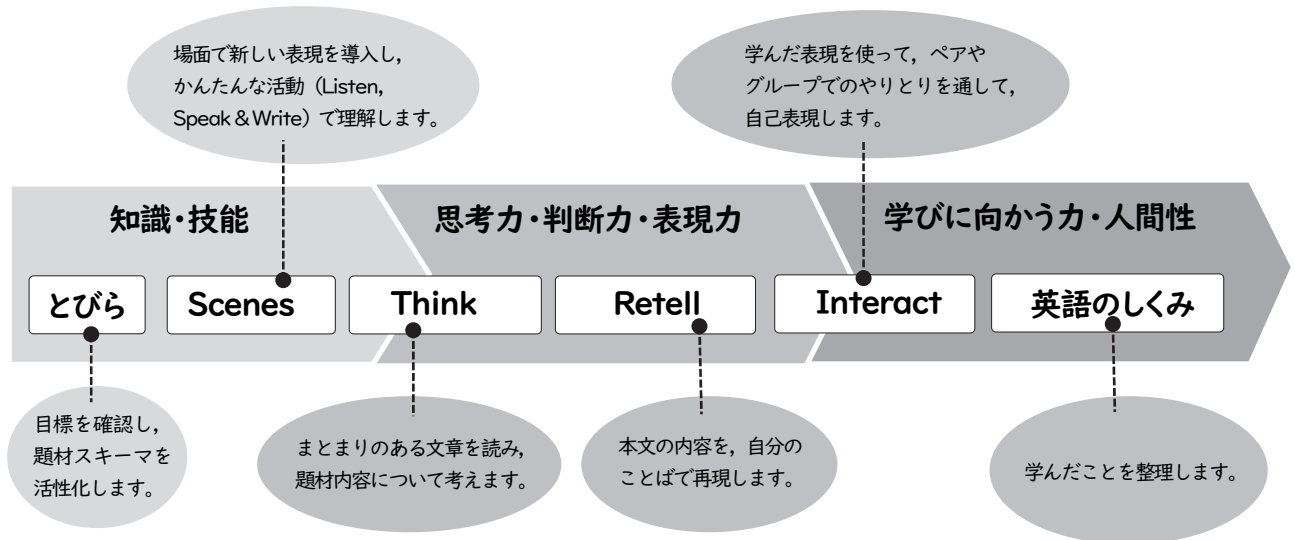
のスムーズステップで、自分の知らない単語についての言いかえを丁寧に扱っています。



(p.62 Steps 3 「簡単な表現で言いかえよう」より)

PROGRAM

新学習指導要領の3つの柱の可視化を図り、基礎学力を向上させます。



各コーナーの工夫

とびら

新学習指導要領の3つの観点に沿ったGoalを設定しました。各Goalに対応するScenes, Think, Retell, Interactのページにチェック欄を設け、「何が身についたか」を自己評価できるようにしました。

- Scenes ● Think, Retell ● Interact
- Goal 1 Goal 2 Goal 3

- ダニエルと真央の話を読みましよう。
- チョコレートはどのようにして現在のよう形になったのでしょうか。

Goal

- 1 人やものをくわしく説明して表現する。
- 2 チョコレートの歴史やフェアトレードについて話す。
- 3 自分の好きな人やものなどについて、意欲的に表現する。

(p.63 PROGRAM 5)

Scenes

新出表現の導入は、目標文を示し、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」を明確にしました。また、マンガ形式で示すことにより、どんな場面で使われる表現かが一目でわかるようにしました。



(p.92 PROGRAM 7)

Think

Q&Aでは、本文の内容から推測して答える推量発問を適宜設けました(下記参照)。また、本文の最終セクションには、Share(右記参照)を設け、2種類のオープンクエスチョンを設けました。生徒に「多様なものの見方」を働かせることを促し、「深い学び」を支援します。

- Q&A
- 1 Can many cacao farmers' children eat chocolate?
 - 2 Did fair trade change farmers' lives?

Share

- 1 フェアトレード製品がなぜ少し高いのか考えて、話し合ってみましょう。
- 2 フェアトレード製品にはほかにどのようなものがあると思いますか。

(左右ともp.68 PROGRAM 5)

Retell

「自分で言える内容を選んで話す」活動に設定していますので、友だちの発表を聞いて、「こんなことも言うことができた」「こんなふうに表現すればよかったのか」という気づきを促し、**自律的学習者**を育てます。

また、前半の課と後半の課で、2段階の難易度を設定しました。

- ① 本文を通してもう一度音読し、内容を確認しましょう。
- ② 本文の内容を整理してメモしましょう。写真や表、KEYの語句も参考にしてペアの相手に伝えましょう。

KEY The Great Pacific Garbage Patch



Japan	Great Pacific Garbage Patch
378,000	1,600,000
	(単位: km ²)

×4

- ごみベルトの正体
- ごみベルトの大きさ
- その他

(p.81 PROGRAM 6)

Interact

その言語材料を使う自然な場面を設定し、ペアやグループで**即興的なやりとり**ができるように配慮しました。

また、「自分の意見は理由をつけて話す」ことを促し、**主体的かつ対話的な学び**ができるように配慮しました。

1 Please Help Me!

あなたは外国に来ています。ホテルに滞在しているとき、体調が悪くなりました。

① 次のような状況のとき、どのように言えばよいか考えて、友だちと対話しましょう。▶ 巻末資料⑨ (p.125)

状況(例)
 have a headache 頭痛がする
 have a fever 熱がある
 feel chilly 寒気がする
 cut my ~ ~を切る
 have a pain in my ~ ~が痛い

頼みたいこと(例)
 call a taxi
 bring some medicine [a bandage]
 take me to the hospital

- ② お腹が痛くなって、医者を呼んでほしいとき
 A: Excuse me, I have a stomachache.
 Can I ask you to call a doctor for me?
 B: OK. Just a moment. I'll call right now.
- ③ ①で話したことをノートに書きましょう。



- ④ Mari asked Daiki to call a doctor.

(p.14 PROGRAM 1)

Reading

心に訴える題材と、読解をサポートする設問で「読む」力を育成します。



(p.100)

1st Stage (Pre-Reading),
 2nd Stage (While-Reading),
 3rd Stage (Post-Reading) と
 3段階の問いを設置しました。

2nd Stageには、読み進めるためのサポートとなるような問いを設けると同時に、生徒の思考力を育てるような問いも設けました。

1st Stage

- 1 この女性はだれでしょうか。
- 2 彼女がスピーチをしている場所はどこでしょうか。

(p.100)

1st Stage

Pre-Readingとしての
 質問で題材への興味
 をもたせます。

2nd Stage

- 女子が教育を受ける権利を訴えて武装勢力に狙われたマララ・ユスフザイさん(当時16歳)は、ニューヨークの国連本部で演説し、翌年ノーベル平和賞を受賞しました。

- マララさんは、2013年に世界じゅうの少女に教育の機会を与える「マララ基金」を設立しました。

Check

move(1.7)の意味を確認しましょう。

Guess

"One child, one teacher, one book, and one pen" (1.1)は何を象徴しているのでしょうか。

Share

世界じゅうの子どもたちが教育を受けられるようにするために、私たちは何ができるのでしょうか。

2nd Stage

3種類の問いで、読解をサポートします。

Check

代名詞や多義語などを確認。

Guess

心情、行間を読みとる
 推量発問。

Share

自分の意見を述べる
 オープンクエスチョン。

読み進めるのに役に立つ背景情報を随所に記載しました。

(p.101, 104)

3rd Stage

4. マララさんの国連でのスピーチをインターネットなどで聞いてみましょう。心に残ったところをペアやグループで話し合ってみましょう。

(p.105)

3rd Stage

要約文の完成や
 本文全体について
 考えさせる問いで
 読みを深めます。

2. 対照表

※ Prog…PROGRAM OP…Our Project SP…Special Project PU…Power-Up WW…Word Web

図書の構成・内容		主な言語材料など	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
辞書を使いこなそう		辞書の使い方	3(2) オ	p.6	1
Prog. 1	Bentos Are Interesting!	tell me to do / It is easy for me to do ～. / I'm afraid that ～.	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.7-15	8
Prog. 2	Good Night, Sleep Tight.	I can't remember where ～. / Can you tell me where ～? / He told me (that) ～.	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.19-27	8
Prog. 3	A Hot Sport Today	call me Alex / make me happy / make you sleep	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.29-37	8
Steps 1, 2	ディベートをしよう メモのとり方を学ぼう	ディベート, 情報整理の仕方の学 習	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・エ・カ ②イ, 3(1)(2)(3)	p.18, 38	各1
OP 7	記者会見を開こう	記者会見	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ ②イ, 3(1)(2)(3)	p.39-43	4
Reading 1	Faithful Elephants	物語「かわいそうなぞう」	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①ウ・カ, 3(1)(2)(3)	p.44-49	5
Prog. 4	Sign Languages, Not Just Gestures!	現在分詞, 過去分詞の後置修飾	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.51-59	7
Prog. 5	The Story of Chocolate	関係代名詞主格 (who, which, that)	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.63-71	8
Prog. 6	The Great Pacific Garbage Patch	関係代名詞目的格 (which, that) 関係代名詞目的格の省略	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.75-83	8
Steps 3～5	簡単な表現で言いかえよう わかりやすい文章を考えよう ディスカッションをしよう	即興力の養成, 文章の組み立て方, ディスカッションの仕方の学習	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①ウ・エ・カ ②イ, 3(1)(2)(3)	p.62, 72, 73, 84	各1
OP 8	あなたの町を世界にPRしよう	外国の人に地元のをPR	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ ②イ, 3(1)(2)(3)	p.85-89	4
Prog. 7	Is AI a Friend or an Enemy?	仮定法過去	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・ウ・エ・オ・カ, 3(1)(2)(3)	p.91-99	8
Reading 2	Malala's Voice for the Future	マララさんの女子教育への思い	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①ウ・カ, 3(1)(2)(3)	p.100-105	5
SP	中学校の思い出を残そう	中学校生活の振り返り	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①イ・エ・オ・カ ②イ, 3(1)(2)(3)	p.106-108	2
Further Reading 1	The Ig Nobel Prize	イグノーベル賞での日本人の活躍	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①ウ・カ, 3(1)(2)(3)	p.110-112	3
Further Reading 2	Library Lion	物語「図書館ライオン」	2(1)ア・イ・ウ・エ (2)ア・イ・ウ (3) ①ウ・カ, 3(1)(2)(3)	p.113-118	6
PU 1～4	道案内をしよう②(電車の乗りか え) / 買ったものを交換しよう / ホームページで学校を紹介しよ う 他	道案内や買い物などの特有の場面 でのやりとりの学習	2(1)ア・イ・ウ・エ (3)①イ・ウ・エ・ カ ②ア, 3(1)(2)(3)	p.28, 50, 60, 61, 90	各1
WW 1～3	家の中と外 / 動詞 / オリンピッ ク競技・パラリンピック競技	語いの強化	2(1)ア・イ・ウ・エ (3)①イ・エ・カ, 3(1)(2)(3)	p.16, 17, 74, 109	各1

計97(時間)